第五講　「まし」／「推定系の助動詞」／「希望系の助動詞」／「む・むず」／「じ」

まし

接続	助動詞	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用の型
形	まし		○				○	特殊型

【意味】

① **反実仮想**（もしAならばBだろうに）

A
せ
「　　」
「　　」
「　　」形
ば　B　**まし**

※「～**せ**ば～まし」の「**せ**」は「　　」の助動詞「　　」の「　　」形

② **ためらいの意志**（～ようかしら）

「　　」＋～**まし**

③ 仮想（～ならよかった）

④ 推量（～だろう）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈例題一〉「これになにを書かまし。」の傍線部を現代語訳せよ。

問一「居まし」の文法的説明として、最も適当なものを次の中から選べ。

a　ア行上一段活用の動詞＋反実仮想の助動詞
b　ア行上一段活用の動詞＋意志の助動詞
c　ワ行上一段活用の動詞＋反実仮想の助動詞
d　ワ行上一段活用の動詞＋意志の助動詞

問二「夕の雲の誘はざらましかば、かかる所の月は見ざらましを、心ありけり」の傍線部の現代語訳として、最も適切なものを次の中から一つ選べ。

a　夕べの雲に誘われるようなことがあれば、こういうきれいな月をみることもあっただろうに。
b　夕べの雲に誘われなくても、こういうきれいな月はぜひともみておかなければならない。
c　夕べの雲に誘われなかったので、夜、雨が降らず、こういうきれいな月をみることができたのだ。
d　夕べの雲が誘ってくれなかったら、こういうきれいな月をみることはなかっただろうに。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

めり・らし

接続	基本形	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用の型
	めり	○	めり	めり	める	めれ	○	ラ変型
	らし	○	○	らし	らし	らし	○	無変化型

【「めり」の意味】

① （「　　」判断による）推定（〜**ようだ**）※語源＝「　　」＋あり

② 婉曲（〜**ような**）

【「らし」の意味】

① 推定（〜らしい）

問三　「言ふめれば、…」の傍線部の文法的意味として、最も適当なものを次の中から選べ。

ア　完了　　イ　推定　　ウ　断定　　エ　伝聞　　オ　尊敬

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

まほし・たし

接続	基本形	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用の型
形	まほし	**まほしく** まほしから	まほしく まほしかり	まほし ○	まほしき まほしかる	まほしけれ ○	○ ○	形容詞型
形	たし	**たく** たから	たく たかり	たし ○	たき たかる	たけれ ○	○ ○	形容詞型

【意味】

① 希望（～たい）

ごとし

接続	基本形	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用の型
体言・連体形 助詞「の・が」	ごとし	**ごとく**	ごとく	ごとし	ごとき	○	○	形容詞型

【意味】

① 比況（～ようだ）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

む･むず（＝「　　・　　ず」）

接続	基本形	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用の型
形	む	○	○	む	む	め	○	四段型
形	むず	○	○	むず	むずる	むずれ	○	サ変型

【意味】　＝「スイカかえて」

① 推量（～だろう）
② 意志（～よう）
③ 勧誘（～ませんか）
④ 仮定（～としたら）
⑤ 婉曲（～ような）
⑥ 適当（～するのがよい）

〈見分け方〉　＝「　　　」か「　　　」に分ける。

○「　　　」＝「仮定」・「婉曲」
○「　　　」＝「推量」・「意志」・「勧誘・適当」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

★「**文中**」の「む」の意味

○　～む＋**体言**→「　　　」

○　～む＋助詞→「　　　」

★「**文末**」の「む」の意味→文脈判断。目安として**主語**確認。

○　**一**人称→「　　　」

○　**二**人称→「　　　」

○　**三**人称→「　　　」

※「**勧誘・適当**」の「む」の主語＝必ず「　　　」になる。

※「　　　」**の上の「む」**＝「　　　」が多い。（例）翁の、孫を見むと思ひけむは理なり

※「こそ～**め**」の「**め**」
　「て**む**」の「**む**」
　「な**む**」の「**む**」
　＝「　　　・　　　」が多い。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈例題二〉　次の傍線部の文法的意味を答えよ。

①「我もいかで、腰折れたらん雀見つけて、飼はん」と思ひて、…

②海ならずたたへる水の底までもきよき心は月ぞ照らさむ

③人の上に立たむこと、月を越ゆべからず

④人のけはひすれば、たれならむと思ふほどに、…

⑤かまどなどは、歌に詠まむには卑しき詞なれど、…

⑥とくこそ試みさせ給はめ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問四　「かかることにてこそあらめ。」の傍線部と文法的意味が同じものを、次の中から選べ。

1　世の人の思はんことも候ふなれば…
2　さあらんには、尊き僧たちの…
3　悩ませ給ふらんこそ心得られね。
4　名告りをせんほどのしるしはありなん。

問五　「心澄まさむ人は見ぬべきさまなる」の意味として、最も適当なものを、次のア～カの中から選べ。

ア　心を落ち着けようとする人は、きっと見るのがよい様子である
イ　心を落ち着けようとする人は、見なくてもよい様子である
ウ　心を落ち着かせている人は、きっと見るのがよい様子である
エ　心を落ち着かせている人は、見なくてもよい様子である
オ　心を落ち着かせた人は、きっと見るのがよい様子である
カ　心を落ち着かせた人は、見なくてもよい様子である

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

じ

接続	基本形	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用の型
形	じ	○	○	じ	じ	じ	○	無変化型

【意味】＝「　　」の打消

① 打消推量（～ないだろう）
② 打消意志（～ないつもりだ）

〈見分け方〉＝主語確認

○**一**人称　→「　　　　　　」
○それ以外→「　　　　　　」

問六　「これ程の事はよもあらじとて…」の傍線部の意味として、最も適当と思わるるものを、次の中から一つ選べ。

1　可能　　2　自発　　3　完了　　4　受身　　5　打消推量
6　意志　　7　強意　　8　過去　　9　推量　　10　現在推量

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第五講　「まし」／「推定系の助動詞」／「希望系の助動詞」／「む・むず」／「じ」

①　「思ふこと心にかなふ身なりせば秋の別れを深く知らまし」の傍線部の意味として、最も適切なものを次の中から選べ。

ア　人と別れるあわれを深く味わい知ることになるでしょう。
イ　人と別れるあわれを深く味わい知ることになっていたでしょう。
ウ　人と別れるあわれを深く味わい知ることができるでしょうが、今はそれもできません。
エ　人と別れるあわれを深く味わい知らないでしょうか、いえ深く味わい知ることになりました。

②　「中将などはすきぬべかるめり」の傍線部の意味として、最も適当なものを次の中から選べ。

ア　適当　　イ　伝聞　　ウ　完了　　エ　反実仮想　　オ　推定　　カ　打消

③　「まだしからむ人は、いと思ひよりがたくや。」の波線部の意味として、最も適当なものを次の中から選べ。

ア　可能　　イ　受身　　ウ　完了　　エ　使役
オ　尊敬　　カ　自発　　キ　婉曲

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

④「我が行ひを五つ、六つ重ねたらんほどに行ふ者ありけり。」の傍線部の助動詞の文法上の意味として、最も適当なものを次の中から選べ。

ア　受身　　イ　可能　　ウ　尊敬　　エ　打消
オ　存続　　カ　意志　　キ　婉曲　　ク　命令

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第五講　模範解答

〔例題一〕 書こうかしら

〔例題二〕 ①　意志　②　推量　③　婉曲　④　推量　⑤　仮定　⑥　適当（勧誘）

問一　c

問二　d

問三　イ

問四　4

問五　ア

問六　5

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題解答　第五講　「まし」／「推定系の助動詞」／「希望系の助動詞」／「む・むず」／「じ」

〔解説〕

① 傍線部中の「まし」に注目。傍線部の上の「せば」に気づけたら、「AせばBまし」の**反実仮想**だとわかる。「秋の別れの深さを知っているだろうに」ということは、**実際は今「知らない」ということ**。よって、その解釈がきちんとできているウが正解。

② 「めり」は推定の助動詞。よって、正解はオ。

③ **文中**の「む」で、**下**が「人」＝**体言**。よって、**婉曲**のキが正解。

④ ③同様、**文中**の「ん（＝む）」で、**下**が「ほど」＝**体言**。よって、こちらも**婉曲**のキが正解。

〔解答〕

① ウ　② オ　③ キ　④ キ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。